

輝く地域創造シンポジウム
国と地方のあるべき姿
パネルディスカッション

～地域に夜明けは 来るのか～

今、世の中は大きく変化しています。
誰かがやってくれる時代は終焉し、
地域の住民が自らの住む地域を自らの責任でつくっていく時代が到来しています。
自分の行動と選択に責任を持って創り上げる愛溢れる輝く地域とはどういったものなのかを
わかりやすく理解できるシンポジウムです。



パネラー

ミスターマニフェスト

きたがわ まさやす

北川 正恭 氏

早稲田大学大学院
公共経営研究科教授



パネラー

地域主権のカリスマ

うえだ きよし

上田 清司 氏

埼玉県知事



パネラー

若き政令市市長

しみず はやと

清水 勇人 氏

さいたま市長



コーディネーター

地域主権のスペシャリスト

つばい ゆづる

坪井 ゆづる 氏

朝日新聞編集委員兼論説委員
京都大学客員教授

【日時】 2010年8月7日(土)
PM 1:00～4:00 (受付・開場12:00)

【場所】 (財)日本科学技術振興財団
科学技術館 サイエンスホール

【主催】 JCI 公益社団法人 日本青年会議所 関東地区協議会2010 検索
関東地区協議会 愛溢れる輝く地域創造委員会

【お問合せ】 公益社団法人 日本青年会議所 関東地区協議会
愛溢れる輝く地域創造委員会 副委員長 高橋 勝則
電話 090-4430-9022

入場
無料



東京都千代田区北の丸公園2-1
TEL:03-3212-8485

・東京メトロ東西線 竹橋駅 1b出口より徒歩7分
・東京メトロ東西線・半蔵門線・都営地下鉄新宿線
九段下駅 2番出口より徒歩7分

平成 22 年 7 月 吉日

〇〇 〇〇様

公益社団法人 日本青年会議所
関東地区協議会 会長 高田 稔美
愛溢れる輝く地域創造委員会
委員長 佐藤 進 公印省略

企画書

拝啓 初夏の候、時下ますますご清祥の段、お慶び申し上げます。平素は公益社団法人 日本青年会議所 関東地区協議会に対しまして、格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

平成 22 年 6 月 22 日内閣府の地域主権戦略室会議から出された地域主権戦略大綱が閣議決定をされ、次回の国会において決議されようとしています。しかしながら、総論賛成、各論反対といわれているように、地域主権の大枠には賛成するが、各論（具体案）については、それぞれの既得権益を脅かす恐れから反対をする声も少なくないと聞きます。

内閣府の地域主権戦略室が掲げる現政権下の地域主権の流れとは、どのようなものなのか。その場合に国と地方、国と政令市の関係はどうなるのか。具体的事例としてはどのようなものがあるのか。地方や政令市は、どんな権限や財源が欲しいのか。その時に地域はどうなるのか。地域住民のメリットはどこにあるのか。などなど、国や地方、基礎自治体の役割が変わり、この国のかたちはどう変わっていくべきなのか、しっかりと私たち国民自身が認識をし、輝く地域の創造に向け、国と地方のあるべき姿を見出す時であると考えます。今回の企画は、中央集権から地域主権の違い、地域主権への流れの中で我々国民がしっかり考えていかなければならないことをメディア様に広く発信していただくことにより、私たち国民が責任と自覚をもって国と地方・地域について深く考える機会を創出できるシンポジウムであると自負しております。

つきましては、ご多忙中とは存じますが、このシンポジウムを地域主権への新たな突破口としていきたい一念ですので、何卒開催趣旨をご理解いただき、当日の取材、記事での取扱などお願い申し上げます。

敬具

記

テーマ 輝く地域創造シンポジウム 国と地方のあるべき姿 ～地域に夜明けは来るのか～

実施日時 平成 22 年 8 月 7 日(土) 午後 1:00～午後 4:00

実施会場 (財)日本科学技術振興財団 科学技術館 サイエンスホール

東京都千代田区北の丸公園2-1 電話 03(3212)8485

シンポジウムタイムスケジュール

12:00～13:00 受付

13:00～13:01 1. 開会宣言(1分)

13:01～13:04 2. 会長挨拶(3分)

13:04～13:07 3. 趣旨説明(3分)

13:07～13:17 4. 委員会によるビデオ上映(10分)

13:17～13:20 5. パネリスト入場(3分)

13:20～13:21 6. コーディネーター入場(1分)

13:21～15:33 7. シンポジウム開始(132分)

テーマ「国と地方のあるべき姿～地域に夜明けは来るのか～」

コーディネーター:朝日新聞論説委員 坪井 ゆづる氏

パネリスト:埼玉県知事 上田清司氏

さいたま市市長 清水 勇人氏

早稲田大学大学院公共経営研究科教授 北川正恭 氏

i 現政権(民主党)の地域主権の流れについて(総論)

ii 国と地方、国と政令市の関係について

現状の問題点や地域主権の具体例について

国から地方へ権限・財源移譲の問題

国道(特に国道16号)や河川の管理について

ハローワークについて

国の出先機関の削減縮減についてetc

iii 地方や政令市などの欲しい権限について

その時の基礎自治体や市民はどうなるのか(市民のメリット)

iv 地域主権が推進されることについて

この国の形はどうなるのか

国、地方、地域の役割はどうなっていくのか、どうなることが望ましいのか

市民のなすべきことは何なのか

15:33～15:34 8. コーディネーター・パネリスト退場(1分)

15:34～13:54 9. 愛溢れる輝く地域創造委員会プレゼンテーション(20分)

①地域間格差の説明

②成功している地域の紹介

③青年会議所の役割

地域における市民の選択の重要性や社会関係資本(ソーシャルキャピタル)の重要性

公開討論会・マニフェスト検証大会・市民討議会の意義の重要性

市民力の大切さ

④愛溢れる輝く地域創造に向けて

15:54～15:59 10. アンケート記入 アンケート(5分)

15:59～16:00 11. 閉会宣言(1分)

合計(180分) 以上

※なおご不明な点がございましたら、下記までご連絡頂ければ幸いです。

問合せ先 愛溢れる輝く地域創造委員会

副委員長 高橋 勝則 携帯 090-4430-9022 FAX 0285-83-0738